

香川県における基本計画の概要(観光分野等)

計画のポイント

瀬戸内海の美しい自然や老舗観光地などの観光資源に加え、瀬戸内国際芸術祭の開催を契機に注目が集まる県内に集積したアート・文化資源、讃岐うどんブームにはじまる本県の食や食文化への関心の高まりのほか、地域密着型スポーツチームなどの地域特性を生かして、観光客のニーズに対応した新しいサービスの創出や、施設・設備の新設、リニューアルを促進することで、観光産業のみならず地域経済全体が、新たな雇用や経済波及効果、付加価値額を創出していく将来像を目指す。

促進区域

香川県内8市9町（高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町）

経済的効果の目標

1件あたり平均4,040万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を6件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、促進区域で339百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①本県の「香川せとうちアート観光圏」等におけるアートや自然、食等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ②高松市の瀬戸内海や屋島、塩江温泉郷、高松盆栽、地域密着型トップスポーツチーム等の観光資源を活用した観光・スポーツ・まちづくり分野
- ③丸亀市の丸亀城や骨付鳥、丸亀うちわ等の観光資源を活用した観光分野
- ④東かがわ市の手袋及び関連製品やハマチ等の地域特産品を活用した観光・スポーツ・まちづくり分野
- ⑤三豊市の観光資源である重点「道の駅たからだの里さいた」を活用した観光分野
- ⑥宇多津町の瀬戸内海に面する臨海公園等の観光施設を活用した観光・まちづくり分野
- ⑦琴平町のこんびら温泉郷や金刀比羅宮、こんびらにんにく等の観光資源を活用した観光・まちづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,040万円超（※）
- ※本県の1事業所あたりの平均付加価値額（経済センサス-活動調査（平成24年））

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：3%増加
- 雇用者数：1%増加
- 雇用者給与等支給額：3.5%増加

制度・事業環境の整備

- ・企業誘致助成制度、地方創生関係施策、支援機関の情報提供
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応、用地情報の収集・活用、人材確保支援

地域経済牽引支援機関

公益社団法人香川県観光協会、一般財団法人かがわ県産品振興機構 等

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで